

市会



許せない政治を
いつしよに
変えよう!

日本共産党

党伏見区 市政対策委員長

やまね 智史

龍大卒 伏見で働く34歳

プロフィール

1980年11月1日生。34歳。龍谷大卒。雇用・貧困問題の解決めざし伏見で10年、労働相談、就活・ブラック企業の実態調査などに取り組む。現在、党伏見区・市政対策委員長。児童館・コミバス・バリアフリーなど地域の要求実現めざし活動中。

やまね智史の日記



活動地域 稲荷、砂川、深草、藤森、竹田、藤城、桃山、南浜

伏見民報 2015年3月 日本共産党伏見地区委員会は、上記の見解を発表しました。発行：日本共産党伏見地区委員会 〒612-8081 京都市伏見区新町10丁目 電話：075-611-9135

住みよい伏見をつくるため

提案します



私はこの伏見区で大学卒業後、日本共産党伏見地区委員会の職員として10年、「働き方アンケート」「名ばかり店長実態調査」「就活の悩み実態調査」等に取り組むとともに、伏見区民の皆様のさまざまな相談を受け、その解決のために動いてきました。これからも住民の立場で対決し、提案し、行動します！

交通問題改善で「生活・買物」を応援！

提案1

- ▶バス停に屋根・イスの設置
- ▶市バスの増便
- ▶コミュニティバスの実現
- ▶駅・歩道のバリアフリー
- ▶敬老乗車証の継続



子どもの命を守る！「子育て」を応援！

提案2

- ▶子どもの医療費は中学校卒業まで無料に
- ▶児童館・保育所の増設
- ▶温かくておいしい全員制の中学校給食の実現



ブラック企業根絶、正規雇用増で「働く人」を応援！

提案3

- ▶ブラック企業の調査・公表
- ▶住宅改修助成制度で仕事増
- ▶市内業者への発注で仕事増



いっしょに動く、役に立つ！ 雇用対策に全力

「働き方アンケート」に取り組んだ若者たちと京都市交渉。市独自で雇用対策に取り組むよう要請しました。「雇用は国と府の仕事」と消極的だった京都市も少しずつ変化しています。



暴走政治ストップ！消費税大增税ノー！